

意思疎通の現状と課題について

木 村 委 員

現状：盲ろう者の意思疎通手段は、盲ろう障害程度と障害をおった
経緯により多くの方法があります。
手書き文字・筆記・点字（指点字、ブリスト）・音声・手話（接近手話、触手話）
指文字（50音、ローマ字式）
音声と点字、触手話と指文字、手のひら書きなどのように、いくつかを
組み合わせて意思疎通を行っています。

課題：意思疎通手段を担う通訳介助員の力量によるところが大きく影響する。
また、どのような場所であっても「手のひら書き」など、誰でも可能な手段を
理解・啓発が必要と思います。